NRU-east
National Railway Workers' Union

ダイジェスト版 2026年
No. 378 10月13日

国鉄労働組合東日本本部
港区新橋５-15-５ 交通ビル7F
発行責任者 伊藤 隆夫
編集責任者 武田 幸喜

声かけて
仲間とTUNAG
拡大へ

JR東日本に 年末手当 3.7ヶ月分＋10万円 10/9 を申し入れる！

その他の要求項目

- 妊娠・出産・養育に関わる休暇は「期間率」から除外すること。
- 私傷病休暇での「期間率」減額について緩和措置を新設すること。
- 都市手当および扶養手当で減少となる場合は、補てん措置を図ること。

＜ 支払いは12月4日（金）まで ＞

２０２７年３月期第一四半期決算は、鉄道の利用増や運賃改定の効果などで全てのセグメントで増収となり、営業収益は６期連続の増収かつ第１四半期決算としては過去最高となりました。

グループ社員・家族は、経営環境の劇的な変化への対応と賃金改善はされたものの物価上昇に追いつかない中で、新たな施策に実直に努めてきました。また、連続した重大な輸送障害に対しても信頼回復にむけて積極的に取り組んできました。それらの労苦に会社は応えるべきです。

6期連続の増収は安全・安定輸送の確保に努め輸送障害にも懸命に対応してきた結果！

国労要求に沿った支払いを！